

1. 運 営

役員会

月日・場所	内 容	人数
5月30日 ホテル日航大阪	1. 役員改選に関する件 2. 2023年度事業報告ならびに会計報告に関する件 3. 2024年度事業計画ならびに会計計画に関する件 4. その他	19

支部総会・交流会

月日・場所	内 容	人数
5月30日 ホテル日航大阪	1. 2023年度事業報告ならびに会計報告に関する件 2. 2024年度事業計画ならびに会計計画に関する件 3. 役員改選に関する件 4. その他	91

運営委員会

月日・場所	内 容	人数
① 8月28日 TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋	1. 2024年度上期事業報告および進捗状況に関する件 2. 2024年度下期事業に関する件 3. その他	14
② 3月7日 アットビジネスセンター 心斎橋駅前	1. 2024年度下期事業報告に関する件 2. 2025年度事業計画に関する件 3. その他	16

「生活者包装研究懇談会」実行委員会

月日・場所	内 容	人数
① 6月21日 関西支部事務所	1. 2024年度の実行委員について 2. 2024年度の募集および例会について 他	7
② 2月28日 関西支部事務所	1. 2024年度の報告について 2. 2025年度について 他	6

全国支部連絡会

① 5月22日

② 11月20日

2. 経験交流事業

J P I WEBフォーラム《網掛け：関西支部担当》

《所属・役職は開催当時》

月日	内 容	人数
4月19日	「W P O (世界包装機構) によるリサイクルのための包装設計ガイドライン」 日本包装技術協会 包装技術研究所包装材料研究室長 井 出 安 彦	271
23日	「中食ベンダーが活用する高速トレーシーラーとラベルレスサーマル印刷」 (株)イシダ D X ・ S I ベンダー部営業一課課長 大 森 桂 太	110
5月9日	「フローズンチルド食品包装設計の基礎と物流 2024 年問題」 東洋食品工業短期大学 包装食品工学科准教授 宮 尾 宗 央	161
13日	「SDG s をテーマとした食のバリューチェーン戦略」 田中技術士事務所 代表 田 中 好 雄	90
15日	「サーキュラーエコノミー時代に向けた包装設計のあり方とは」 (株)パックエール 代表取締役社長 内 村 元 一	237
6月13日	「海外の紙・モノマテ包装ソリューション」 シンテゴンテクノロジー(株) 食品営業部長 岡 本 龍 彦 食品事業部シニアマネージャー 高 橋 誠一郎	302
26日	「冬季における野線の硬化を考慮した野線折り曲げ強さの基準の作成」 王子コンテナ(株) 釧路工場品質保証室 竹 内 漱 汰	168
7月26日	「ガラスびんのポジショニングと、成形基礎および技術動向」 日本山村硝子(株) 生産本部技術開発部型成形チームリーダー 大 西 邦 和	173
31日	「包装関係者と消費者に聞きました! ～資源回収と容器包装に関する意識調査～」 日報ビジネス(株) 包装編集部係長 吉 野 加代子	308
8月8日	「Hispack2024 包装視察団報告」 (株)資生堂 サステナブル開発推進室 熊 坂 欽 典 三菱商事パッケージング(株) 経営企画本部長付部長 島 田 賢 一	208
21日	「物流 2024 年問題と包装」 日本トーカンパッケージ(株) 紙器事業本部紙器営業部 岸 本 浩 二 コーディネータ：下前委員(ダイキン工業(株))	228
22日	「A I によるパッケージデザインの生成と評価」 (株)プラグ 代表取締役社長 小 川 亮	247
9月26日	「紙製緩衝材への取り組み～開発の変遷と事例紹介～」 京セラドキュメントソリューションズ(株) 技術本部 P S 1 統括技術部第1 4 技術部MD 5 4 課 板 野 篤 コーディネータ：池田委員(京セラドキュメントソリューションズ(株))	218
27日	「鉄道輸送の振動衝撃とその特徴」 中嶋包装・輸送技術コンサルティング 代表 中 嶋 理 志	170
10月3日	「三井化学が進めるバイオマス化・ケミカルリサイクルの取り組み」 三井化学(株) グリーンケミカル事業推進室 松 永 有 理	238
8日	「客室・ラウンジサービスにおける新規石油由来の使い捨てプラスチック 全廃に向けた取り組み」	152

	日本航空(株) カスタマー・エクスペリエンス本部商品・サービス開発部 客室サービスグループマネジャー 岡 澤 賢 哉 コーディネータ：辻本委員(大日本印刷(株))	
11月6日	「プラスチックゴミゼロへの挑戦(ゼロ・エミッション)」 グンゼ(株) グローバル営業部営業企画課課長 前 原 志 保	156
8日	「容器包装、プラスチック、都市ごみの日本型CEの実現に向けて」 国立環境研究所 資源循環領域・主任研究員 稲 葉 陸 太	167
12日	「買いに繋げるパッケージデザインの“伝える”チカラ」 (株)サンデザインアソシエーツ 代表取締役社長 松 尾 政 明 コーディネータ：大塚副委員長(パナソニックホールディングス(株))	175
12月4日	「被災者の命を守る段ボールベッドのその後～能登半島地震の対応～」 J パックス(株) 代表取締役 水 谷 嘉 浩	91
5日	【2024 日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会】 「こんなトレイを待っていた！A式ベースの“サッとスタックトレイ”」 (株)トーモク 開発営業第一部 野 尻 佳 佑 「省材料・省工数で高緩衝力を実現した汎用ソフトタッチ段ボール緩衝材」 TOTO(株) ウォシュレット開発第三部 伊 藤 勇 樹 「ノンスリップ・エコボックス」 TOTO(株) 衛陶設計部衛陶生産設計第2グループ 中 島 みのり 「2024 年問題を解決した輸送包装容器の改善事例」 (株)東北ウエノ 営業技術部 田 原 祐 樹 「1t 積載できて、リサイクルしやすい、ハイブリッドパレット」 ロジスティード(株) ロジスティクステクノロジー部 金 井 俊 介	173
10日	「古紙の回収・利用の現状と発生量減少に伴う対策について」 (公社)古紙再生促進センター 業務部業務課担当課長 濱 野 彰 吾	143
16日	「3 GeV 高輝度放射光施設 Nano Terasu の概要について」 量子科学技術研究開発機構 高輝度放射光研究開発部長 加 道 雅 孝	53
18日	「パッケージを取り巻く世界動向～欧米の最新規制状況～」 (株)パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長 森 泰 正 コーディネータ：吉田委員(サンスター(株))	261
1月15日	「工場設備における空気の見える化による省エネ対策提案」 SMC(株) 千葉営業所係長 金 子 進	74
28日	「プチプチ®を活用した災害支援」 川上産業(株) 事業管理部事業管理課長 小 森 智	75
2月14日	「“伝わるデザイン” 認証を取得した“炊き込み御膳”の新パッケージ」 江崎グリコ(株) デザイン部部長 佐 藤 敏 明 コーディネータ：宮川委員(江崎グリコ(株))	124
17日	「三菱電機の曲線型リニアトラックスシステム開発への取組み」 三菱電機(株) 名古屋製作所ドライブシステム部次長 遠 藤 泰 宏	58
19日	「コンビニ弁当容器ー平成の30年」 三菱商事パッケージング(株) 商品本部 佐 藤 久 朗	149
25日	「コールドサプライチェーンの現状と課題」 旭化成アドバンス(株) 輸送包装ソリューション営業部長 赤 尾 卓 哉	135

3月7日	「デジタル印刷技術とパッケージビジネスの革新」 (株)日本HP デジタルプレス事業本部インダストリアルセールス本部 ラベル・パッケージ営業部部長 永 島 孝 也 事業戦略部ビジネス開発シニアスペシャリスト 仲 田 周 平 コーディネータ：杉田委員長(レンゴー(株))	223
11日	「食品用器具・容器包装に関する最近の動きについて」 消費者庁 食品衛生基準審査課 課長補佐 今 西 保 「食品衛生法のポジティブリスト制度と食品接触材料安全センターの活動」 化学研究評価機構 食品接触材料安全センター企画調整室長 梶 原 健 世	257

会員フォーラム《見学会》

2月26日	稲盛ライブラリー・京セラファインセラミック館・京セラギャラリー コーディネータ：池田委員(京セラドキュメントソリューションズ(株))	23
-------	---	----

生活者包装研究懇談会《メンバー35名》

《所属・役職は開催当時》

月日・場所	内 容
①10月30日 ハートンホテル 北梅田	「プラスチック包装容器における花王の環境配慮への取り組み」 花王(株) 包装技術研究所 第6研究室チームリーダー 福 井 俊 介 (コーディネータ) サンスター(株) 徳 岡 誠 司 「医薬品包装の表示に起因する回収事例と、誤表示および誤記載対策」 P P C 医薬品包装コンサルタント 石 原 健 (コーディネータ) 大塚製薬(株) 藤 井 洋 己 ◇ 交流会
②11月28日 見学会	(株)カナエ 包装技術開発センター 六甲バター(株)神戸工場
③1月28日 ハートンホテル 北梅田	「レンジ袋（EMCバッグ）の新機能」 「環境配慮商品スポット eco ボトルのコンセプト」 キョーラク(株) パッケージング事業部化成品開発部部長 片 山 亮 パッケージング事業部容器開発部部長 池 口 尚 宏 (コーディネータ) TOPPAN(株) 吉 永 雅 信 「医療現場から見る医薬品包装～医療従事者が望む包装形態～」 東京薬科大学薬学部 臨床薬剤学教室教授 下 枝 貞 彦 (コーディネータ) 大塚製薬(株) 藤 井 洋 己 ◇ 交流会

第 62 回全日本包装技術研究大会（富山大会）

月日・場所	内 容	人数
11 月 21 日～22 日 富山国際会議場	◇開会挨拶 （公社）日本包装技術協会 中部支部長 山 口 淳 ◇前回優秀発表者表彰式 ◇特別講演 「つなぐ～100年企業5代目社長の葛藤と挑戦～」 （株）能作 代表取締役社長 能 作 千 春 ◇輸送包装、食品包装、環境包装、医薬品/生活者包装、化粧品包装 計5部会 発表60件	354

新春会員交流会

月日・場所	内 容	人数
1 月 24 日 大阪倶楽部	◇年頭挨拶 （公社）日本包装技術協会 関西支部副支部長 南 尾 匡 紀 ◇ 講演会 「上手な最期の迎え方」 医師・作家 久坂部 羊 ◇ 交流会	92

3. 人材育成事業

第31回包装基礎コース

と き 5月15日～17日

ところ ハートンホテル北梅田

参加者 39名

《所属・役職は依頼時》

「包装概論」		
(公社)日本包装技術協会 事務局次長・管理本部長	竹 内 攻	
「板紙・紙器」		
大日本印刷(株) Life デザイン事業部ビジネスクリエイションセンタープロダクト開発本部 プロダクト開発第2部第2グループリーダー	辻 本 隆 亮	
「段ボール」		
レンゴー(株) 開発本部包装技術第一部担当部長	杉 田 裕 紀	
「金属缶」		
東洋製罐(株) 品質保証部茨木品質課課長	谷 野 友 哉	
「プラスチック容器」		
東洋製罐(株) 品質保証部大阪品質課課長	西 村 義 明	
「ガラス容器」		
日本山村硝子(株) ガラスびんカンパニー生産本部技術開発部型成形チームリーダー	大 西 邦 和	
「プラスチックフィルム」		
ユニチカ(株) フィルム事業部フィルム品質保証部部長	田 中 信 広	
「生活者包装技法」		
TOPPAN(株) 生活・産業事業本部SX推進センターSXパッケージ開発本部 西日本開発部開発戦略グループ・知財戦略チーム	三 宅 英 信	
「輸送包装」		
アイロップ(株) 包装技術部参事	吉 木 宏	

第59期包装管理士講座

期 間 6月5日～10月29日

受講者 458名(東京276名、大阪74名、名古屋55名、福岡29名、仙台12名、札幌12名)

【集合研修】ロワジールホテル豊橋		
開講式・オリエンテーション・グループミーティングⅠ・Ⅱ		
◇輸送包装コース	6月5日	
◇生活者包装コース	6月6日	
【統括教科】6月12日 オンライン		
「包装の社会的役割」	野田治郎技術士事務所	野 田 治 郎
「サステナブルな社会と包装」	TOPPAN(株)	滝 田 亮 一
「包装機械とそのシステム化」	(株)フジキカイ	堀 田 倫 人
「包装に関する法律」	西包装専士事務所	西 秀 樹
「包装論文の作成について」	(公社)日本包装技術協会	園 山 洋 一
【材料教科】6月18日～20日 ハイブリット		
「紙器・紙容器」	TOPPAN(株)	古 瀬 清 人

「段ボール」	王子コンテナ(株)	山 縣 茂
「プラスチック容器」	東洋製罐(株)	芋 田 大 輔
「プラスチックフィルム」	ユニチカ(株)	大 葛 貴 良
「ガラス容器」	東洋ガラス(株)	吉 村 英 宣
「金属容器」	東洋製罐(株)	土 谷 展 生
【輸送包装コース】7月2日～5日 ハイブリット		
「流通経路の条件」	中嶋包装・輸送技術コンサルティング	中 嶋 理 志
「輸出包装」	(株)リコー	荒 井 智 昭
「集合包装技法」	三菱電機(株)	武 田 正 臣
「防錆・防湿技法」	(株)アイセロ	松 田 裕 行
「包装貨物および容器の試験法」	エクサーチ(株)	高 木 雅 広
「緩衝設計技法」	旭化成(株)	高 田 幹 生
「木箱包装设计」	N X 商事(株)	高 橋 慶
「段ボール包装设计」	レンゴー(株)	石 井 一 志
【生活者包装コース】7月9日～12日 ハイブリット		
「マーケティングリサーチと商品開発」	(株)東急エージェンシー	木 野 将 人
「パッケージデザイン技法」	大日本印刷(株)	中 川 浩二郎
「印刷と包装」	大日本印刷(株)	上 田 洋 典
「食品包装」	味の素(株)	小 林 義 浩
「包装による食品保存と鮮度保持」	キューピー(株)	高 山 崇
「包装材料の品質と安全・衛生管理」	西包装専士事務所	西 秀 樹
「医薬品包装」	アステラス製薬(株)	岡 崎 徹
「異物混入防止」	(株)ハウス食品分析テクノサービス	野 口 憲太郎
【オンライン試験】8月26日		
【合宿研修】ロワジールホテル豊橋(2泊3日)		
◇生活者包装コース 9月4日～6日		
「ケーススタディ(食品包装演習・医薬品包装演習・生活商品包装演習)」・「面接試験」		
◇輸送包装コース 9月9日～11日		
「ケーススタディ(木箱包装设计演習・段ボール包装设计演習)」・「面接試験」		
【合格証書授与式および成績優秀者の表彰】【祝賀会】10月29日 ハートンホテル北梅田		

大阪会場のテクニカルサポーター

大日本印刷(株)	辻 本 隆 亮	パナソニックホールディングス(株)	大 塚 広 樹
日本山村硝子(株)	大 西 邦 和	アイロップ(株)	脇 田 明 和
T O P P A N(株)	江 頭 郁 夫	(地独)大阪産業技術研究所	細 山 亮

〈定員 20〉

第 51 回段ボール包装設計実習コース 〈定員 16/回〉

月日・場所	内 容	人数
<1回目> 11月14日～15日 ハートンホテル北梅田 アイロップ(株)	講 義 ■ 段ボール原紙 ■ 段ボール ■ 段ボール箱 ■ 段ボール包装設計（寸法設計・強度設計・包装貨物試験） レンゴー(株) 包装技術第一部大阪包装技術第一課 担当部長代理 上 原 英 明 実 習（午前：個人作業 午後：グループ実習） ■ 寸法の算出	32
<2回目> 12月5日～6日 ハートンホテル北梅田 アイロップ(株)	■ 試作実習（0201形・0300形・課題） ■ 試作品の圧縮試験および落下試験 ■ 講評と質疑応答 アイロップ(株) 包装技術部参事 吉 木 宏 アイロップ(株) 包装技術部部长 脇 田 明 和	